

## 2018年度プロジェクト活動報告：これからの創造のためのプラットフォーム

### [研究概要]

このプロジェクトでは、アート、デザイン、思想、暮らし、地域等の様々な領域における実践者の知見に触れながら現代社会の課題を考察し、私たちの思考の可動域を拡げ、これからの時代の「創造」の課題を探っていく。

### [活動内容・研究成果]

5年目（プロジェクト最終年度）となる2018年度は、ここ2年継続した「人類学とアート」との接続可能性を中心テーマに、3名のゲスト講師をお招きした。開催場所についても「アウトリーチ」活動をベースに展開し、様々な領域、あるいは地域での人的交流を広げる活動をおこなった。

第1回 2018年10月27日 19:30～21:00 会場：nakaniwa（岐阜市吉野町3-17）

「狩猟採集民と動物とアート」

講師：山口未花子（岐阜大学地域科学部助教、人類学者）

参加者25名

第2回 2019年1月12日 15:00～18:00 会場：ビッカフェ（岐阜市弥生町10）

「からだの錯覚、日常にひそむ異界の風景」

講師：小鷹研理（名古屋市立大学芸術工学研究科准教授）

参加者45名

第3回 2019年2月22日 16:00～17:30 会場：IAMAS2019会場（大垣市ソフトピアホール）

「映像表現と人類学」

講師：分藤大翼（信州大学准教授、人類学者）

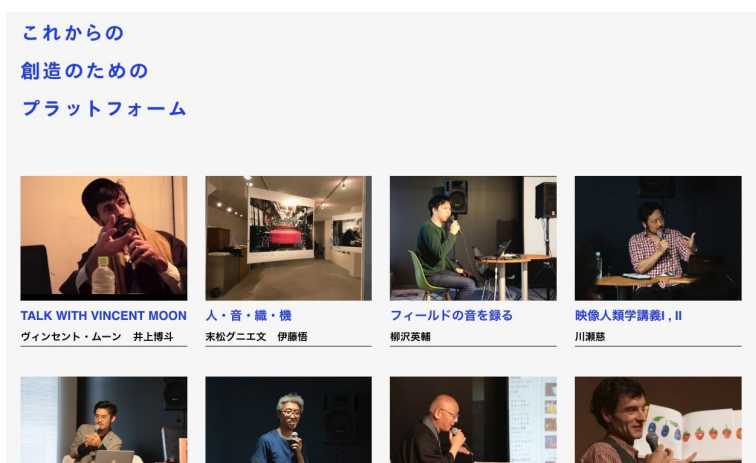
ゲスト：前田真二郎（IAMAS教授）

参加者20名

以上の講演の記録はテキスト化し、以下のウェブ上で発信されていく。

<http://sozoplatform.org>

※WEBのデザインと制作、メンテナンスについては昨年度と同様に、IAMAS卒業生でもある大山千尋さん（中村デザイン事務所）に依頼した。



■2018年10月27日 「狩猟採集民と動物とアート」 講師：山口未花子氏



■2019年1月12日 「からだの錯覚」 講師：小鷹研理氏



■2019年2月22日 「映像表現と人類学」 講師：分藤大翼氏

